

日本共産党

生活相談お気軽に

発行：新井 巧
住所：飯能市井上732-7
電話：978-0175
FAX兼：978-2080
2006. 1月号
＜議会報告＞

新井たくみフレッシュ宅配便

arai-takumi@desk.email.ne.jp



今年も
くらしを守るためにがんばります



参議院埼玉選挙区予定候補

あやべ澄子

昨年、列車事故、アスベストや耐震偽装問題など事件が相次ぎました。効率と利潤追求の政治では、命と安全を守ることはできません。命と暮らしを大事にする政治に転換し、希望がもてる社会をつくるために全力でがんばります。



市議会議員 新井たくみ

多くのみなさんのご支援をいただき、三期目のハードルを越えることができました。今年、市議一〇年目になります。国政では、増税や医療改悪、そして憲法9条改悪まで日程にあがっています。市政では、「行革」の名で、福祉やサービスが切り捨てられようとしています。今年もみなさんと力をあわせて、暮らしや福祉を守るために頑張ります。ご支援、ご協力をお願いいたします。

耐震偽装問題

市民の安全守れ！

市として相談窓口を

新井市議は、12月議会で耐震偽装問題や福祉問題などを取り上げました。

新井：建築確認申請をおこなう際に添付するのが、耐震性を示す構造計算書。それを設計事務所がいとも簡単に偽造。被害が広がっている。これを検査する民間検査機関は、この不正を見ぬけなかった。市内でも入居済みのものや建設中でイーホームズや日本E R Iが検査をしているマンションがある。市としても相談窓口を設けて市民からの相談に対応してほしい。



建設部参事は、「不安を感じている市民の方がいると聞いている。現在県で確認中ということなので県とも連絡を取りながら情報提供をしていく。心配な方は遠慮なく建築指導課に相談してほしい」と窓口になって対応することを答弁しました。

住宅の耐震診断の実施を

阪神淡路大震災、中越地震、そして最近の頻発する地震を見ると、近い将来発生するだろうと懸念される。家が地震に対してどの程度強度を持っているのか診断し、安全性を確認しておくことは重要。民間住宅の耐震を実施してほしい。

建設部参事：設計図があれば診断ソフトを使って無料で実施したい。

庁舎別館より市民生活最優先に

新井市議は、「飯能市は予算編成方針の中で財政が厳しいので、当初計画通り進めることが困難となることを覚悟しなければならないとしている。しかし、総振や新市建設計画に全くなかった市役所別館建設に5億5千万円を使うことにしている。合併補助金や合併特例債は、子育て支援や高齢者福祉などを市民生活優先に使うべきだ」と質しました。



総合政策部参事は、「18年度の合併補助金は別館建設にあてたい」と市民には「ガマン」を言う一方、別館建設はあくまで進める姿勢を崩しませんでした。



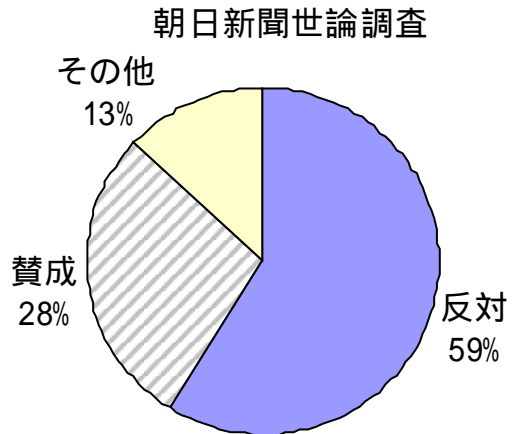
市役所東側の建設予定地

高齢者の増税と負担増

許すな！高齢者の医療改悪

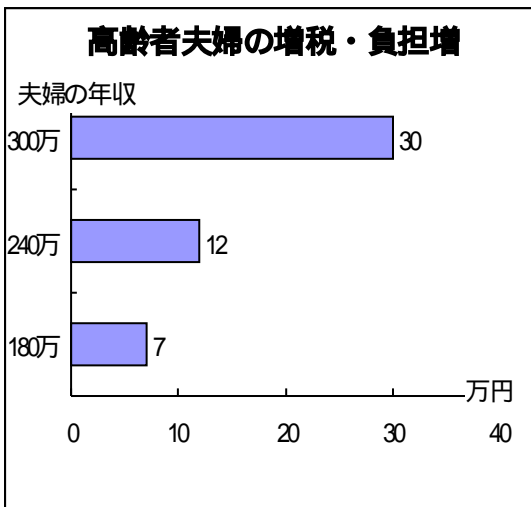
新井：昨年、今年と連続して住民税の非課税措置の廃止、老年者控除の廃止、公的年金控除額の引き下げなど高齢者の増税が強行されたうえに、厚労省は、高額療養費自己負担額の引き上げ、保険免責制度、診療報酬の引き下げに加え、高齢者の患者負担増を2006年10月実施をめざし、70歳以上の一定所得以上は現行2割負担から3割に引き上げ、一般高齢者の場合、現行の1割負担を2割負担に引き上げるとしている。また、75歳以上を加入対象にした新たな高齢者医療制度では、高齢者一人ひとりに保険料を求め、保険料は年金から天引きで年間7万円程度の保険料負担としています。

税制改悪と介護保険法の改悪、それ



に加えて高齢者医療改悪を国のことからやむを得ないという立場ではなく、市民の立場から反対の声を自治体として上げるべきではないか。

福祉部長は、「医療制度を持続可能なものにするための改革は必要で痛みをともなうものもある」などと答弁。



所得税・住民税の増税と介護保険料の負担増。例：夫婦合算年収、妻：基礎年金60万円。

06年医療制度改悪のポイント

項目	予定される内容
高齢者医療制度	高齢者の窓口負担を1割から2割へ（一定所得以上は2割から3割） 75歳以上の高齢者から保険料を介護保険同様年金から天引き。
ホテルコスト導入	入院の食費、部屋代を全額自己負担に。
保険免責制度	風邪、腹痛などの薬代を保険からはずすとともに治療費も自己負担に。

利潤追求では公的責任を果たせない 保育所民営化、給食民間委託やめよ

新井市議は、「行革」問題を取り上げ、「市は、小さな自治体をめざし、保育所や学校給食などを民営化や民間委託化する方向だ。しかし、耐震偽造問題などにみられるように、民営化が過度な利益追求、効率化、コスト削減、公的責任を放棄し、安全軽視につながっている。民営化、委託化先にありきではなく公的責任を明確にして検討し直すべきだ」と質しました。

総合政策部長は、「民間委託、民営化や指定管理者制度の導入など民間活力を積極的に取り入れていく必要があるが、それぞれの事業ごとに慎重に、公

共性、公益性、必需性の観点から検討し、行政が行うより、サービスの向上が見込まれる事業は、可能なものから進めたい」と答弁しました。



国道299

台、井上 - 町分間トンネル化へ

国道299バイパスの中山工区が供用開始も間近になりました。未整備の所として、飯能斎場～久保交差点間（台工区）、東吾野・井上 - 坂石町分間がありますが、12月議会の質問で、トンネル化の具体的計画が明らかになりました。

12月27日には飯能市役所で説明会が開かれました。

<事業概要>

事業年度：平成18年～平成24年
平成18年＝詳細設計、用地測量
工事＝平成20年～完成平成24年。

何でも相談会

2月19日（日）10時～15時

一丁目クラブ（稲荷町消防署南側）

サラ金、リストラ、不払い、申告、税金滞納など何でも相談ください。

*弁護士、税理士、社会保険労務士と市議会議員が対応します。